＝ Match Report ＝

KFA第105回全国高校サッカー選手権大会
鹿児島県大会

決勝

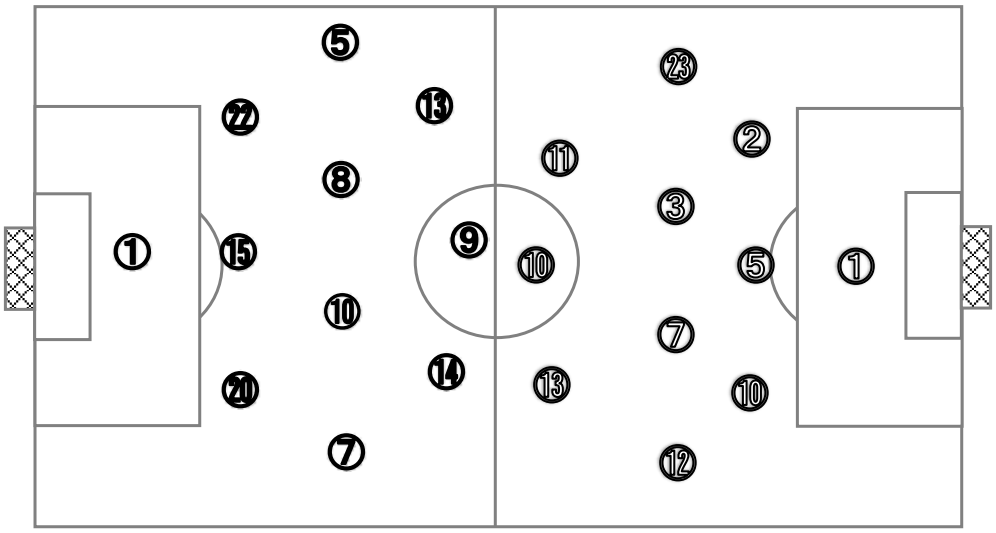
2026 年 11 月 8 日 （ 日 ） 13:05 kick off 会場（ 白波スタジアム ）

マッチNo.【 7 】

神村学園 高等部 vs 鹿児島城西 高校

3	1 - 0 0 - 1 （延長） 2 - 0 0 - 2 （PK戦） 5 - 4	3

基本システム 1 － 3 － 4 － 3　　基本システム 1 － 3 － 4 － 3



【Match Report】

決勝は強度の高い、拮抗した好ゲームとなった。両チームともには1−3−4−3が基本システム。序盤から互いにアグレッシブにゴールを目指す展開となる。11分、神村はFW⑭花城が素早い攻から守の切り替えで相手DFのクリアをブロックし、そのままボックス内にドリブルで侵入してクロスを送り、最後はFW⑨岡野が押し込み先制する。対する城西はMF⑫江藤のロングスローやFKから活路を見出そうとするが、神村リードのまま前半を終える。城西は後半立ち上がりのFW⑨境のシュートがクロスバーに弾かれたプレーを皮切りに、攻勢を強めていく。53分、城西はFW⑨からのパスをFW⑪長渕が決めて同点に追い付く。その後も城西が優位にゲームを進めるが、神村も粘り強い守備で対応し得点を許さず延長戦に突入。延長前半、神村はFW㉘橋野がミドルシュートを決めて勝ち越し、さらにその2分後にFW⑭の得点で突き放す。追い付きたい城西は1−4−3−3にシステムを変更。延長後半の2分間にFW⑧出原、MF⑯東の交代出場2人の得点で同点に追い付く。PK戦では５人全員が決めた神村が勝利し、２年連続13度目の優勝を果たした。敗れはしたものの、城西の最後まで諦めない戦いぶりは賞賛に値するものであった。

記載責任者 所属（ 県立出水工業高等学校 ） 氏名（ 石原 康彦 ）